

高野町通学路安全プログラム

～通学路の安全確保に関する取組の方針～

平成31年 3月

高野町通学路安全推進会議

1 プログラムの目的

高野町では、児童生徒の通学路における交通安全を確保するため、平成27年2月に「高野町通学路交通安全プログラム」を策定し、関係機関の協力のもと取組を進めてきました。しかしながら、近年、登下校中の児童生徒の総合的な防犯対策についても喫緊の課題となっています。

そこで高野町では、関係機関と連携した交通安全及び防犯対策に関する総合安全推進会議として、新たに「高野町通学路安全推進会議」を立ち上げ、「高野町通学路安全プログラム」のもと、児童生徒の安全確保に向け一層の取組を進めていきます。

2 高野町通学路安全推進会議の設置

関係機関の連携を図るため、下記をメンバーとする「高野町通学路安全推進会議」を新たに設置しました。

- ・高野町教育委員会
- ・高野町建設課
- ・伊都振興局建設部管理保全課
- ・高野町PTA連絡協議会会長
- ・高野町青少年センター
- ・橋本警察署（高野幹部交番）
- ・管内小学校長

3 取組方針

(1) 基本的な考え方

継続的に通学路の総合的な安全を確保するため、毎年度合同点検を実施するとともに、対策実施後の効果把握による対策の改善・充実を行います。また、これらの取組をPDCAサイクルとして繰り返し実施し、通学路の安全性の向上を図っていきます。

[通学路安全確保のためのPDCAサイクル]



(2) 定期的な合同点検

① 合同点検の実施時期等

- 交通安全点検及び防犯安全点検について、それぞれ毎年度合同点検を実施します。
- 実施時期は、高野町通学路安全推進会議において協議した上で、降雪時等を考慮し適切な実施時期を設定します。

○効率的・効果的な点検を行うため、事前に課題を調査した上で合同点検を実施します。

②合同点検の体制

○事前に調査した課題をもとに、教育委員会、関係する学校長及び道路管理者、PTA代表、警察等が参加する合同点検を行います。

(3) 対策の検討

○合同点検の結果から明らかになった課題や対策項目について、対策必要箇所に応じた具体的な対応を検討します。

(4) 対策の実施

○対策の実施にあたっては、関係機関との情報の共有及び連携を図ります。

(5) 対策効果の把握

○対策実施後、実際に期待した効果が上がっているのか等を確認するため、児童や保護者等への聞き取り調査を行うなど、効果を把握するための手法を講じます。

(6) 対策の改善・充実

○合同点検や効果把握の結果を踏まえ、対策実施後も対策内容の改善・充実に努めます。

4 合同点検実施に係る対策一覧表の公表

○点検結果や対策内容については、関係者間の認識を共有するため、一覧表を作成し公表します。

【別添資料】 別添① 交通安全対策一覧表
別添② 防犯対策一覧表

なお、各対策箇所図は別途作成する。

平成31年3月更新

【高野山小学校】

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度
1	国道371号線	高野町高野山内とらや薬局～大円院	□交通が多いにもかかわらず、歩道と車道の区別無し	▽路側帯のグリーンベルト舗装	和歌山県	平成28年度
2	国道371号線	高野町高野山内桜団地～レストラン揚柳	□車道が狭く、歩道と車道の区別無し	▽グリーンベルトを一部区間に舗装 ▼グリーンベルトの延長	和歌山県 和歌山県	平成28年度 要望中
3	町道弁天通1号	高野町高野山内高野山大学前横断歩道	□道路横断時に見通しが悪い	▽横断歩道手前に停止を促す表示を設置	高野町	平成24年度
4	町道鶯谷線	高野町役場～鶯谷方面	□車道が狭く、歩道がない	▽道路の舗装に伴い、グリーンベルトを1Mに拡幅。	高野町	平成29年度
5	国道480号線	志賀高野山トンネル出口付近	□トンネルすぐ花坂側に横断歩道がある	▽横断歩道等の書き直し ▼歩行者用信号設置	和歌山県 和歌山県	平成30年度 要望中

【富貴小学校】（休校中）

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	授業主体	対策年度
1	県道阪本五条線	高野町東富貴地内西富貴入り口～成金バス停	□車道が狭く、歩道と車道の区別無し	▽区画線の引き直し	和歌山県	平成24年度

別添2 防犯対策一覧表

平成30年11月

【高野山小学校】

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度
1	町道鶯谷スキー場1号	高野山森林公園～鶯台	□人通りが少なく、防犯灯の球が切れている	▽防犯灯のLED化	町内会	平成30年度
			□防犯灯が周辺の枝に隠れており、暗い	▽防犯灯周辺木々の剪定	高野町	平成30年度